

化学療法レジメン登録書

承認日 平成 25 年 12 月 9 日  
 担当科 外科  
 責任医師名 横山 忠明

プロトコール名 paclitaxel+trastuzumab 療法  
 登録 No : C50-12  
 対象疾患 HER2 過剰発現が確認された乳癌

使用薬剤および投与スケジュール

薬剤名	d 1	d 8	d 15	d 22	d 28
① デカドロン 6.6mg グラニセトロン 3mg ファモチジン 20mg ポララミン注 5mg 生食 100ml (div30 分)	↓	↓	↓		
② パクリタキセル 80mg/m <sup>2</sup> 5%Glu 250ml (div60 分)	↓	↓	↓		
③ ハーセプチン 4mg/kg (初回) 2mg/kg (2 回目以降) 生食 250ml (div90 分※)	↓	↓	↓	↓	
④ 生食 50ml (d.i.v.5 分)	↓	↓	↓	↓	

28 日間毎

※ ハーセプチン…初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。

支持療法については医師の判断で変更可能である。